

<p>【教材・教具名】 ちょう結びの練習</p>	<p>【教科・領域】 自立活動</p>
<p>【教材の使用材料】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>ひも結び①</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ひも結び②</p> </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2色のひも ・ 空き箱 ・ ガムテープ ・ 靴ひも ・ ラミネートしたシート ・ ガムテープ 	
<p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 手指の巧緻性を高める。(固結び、ちょう結び) ・ 靴ひもが自分で結べるようにする。 	
<p>○使用方法</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ひもの両端を持ち、交差させる。 ②両方のひもで輪っかを作る。 ③両方の輪っかのひもを交差させ、引っ張って完成。 <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <p>○工夫した所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ひもの色を変えることで、視覚的に分かりやすいようにした。 ・ 3回練習できるようにした。 ・ 輪の大きさが分かりやすいように印をつけた。 	
<p>○効果</p> <p>初めは、2本のひもを結べなかったが、教師が「ばってん作ってくるん」などと言葉かけをしながらゆっくり練習することで、結べるようになった。両方の輪っかが大きくなり、ゆるいちょう結びができてしまうことが多かったので、輪の大きさが分かるように印をつけたところ、上手なちょう結びができるようになってきた。</p>	